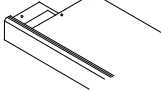

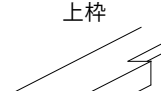


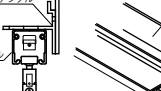
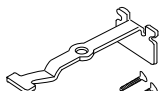




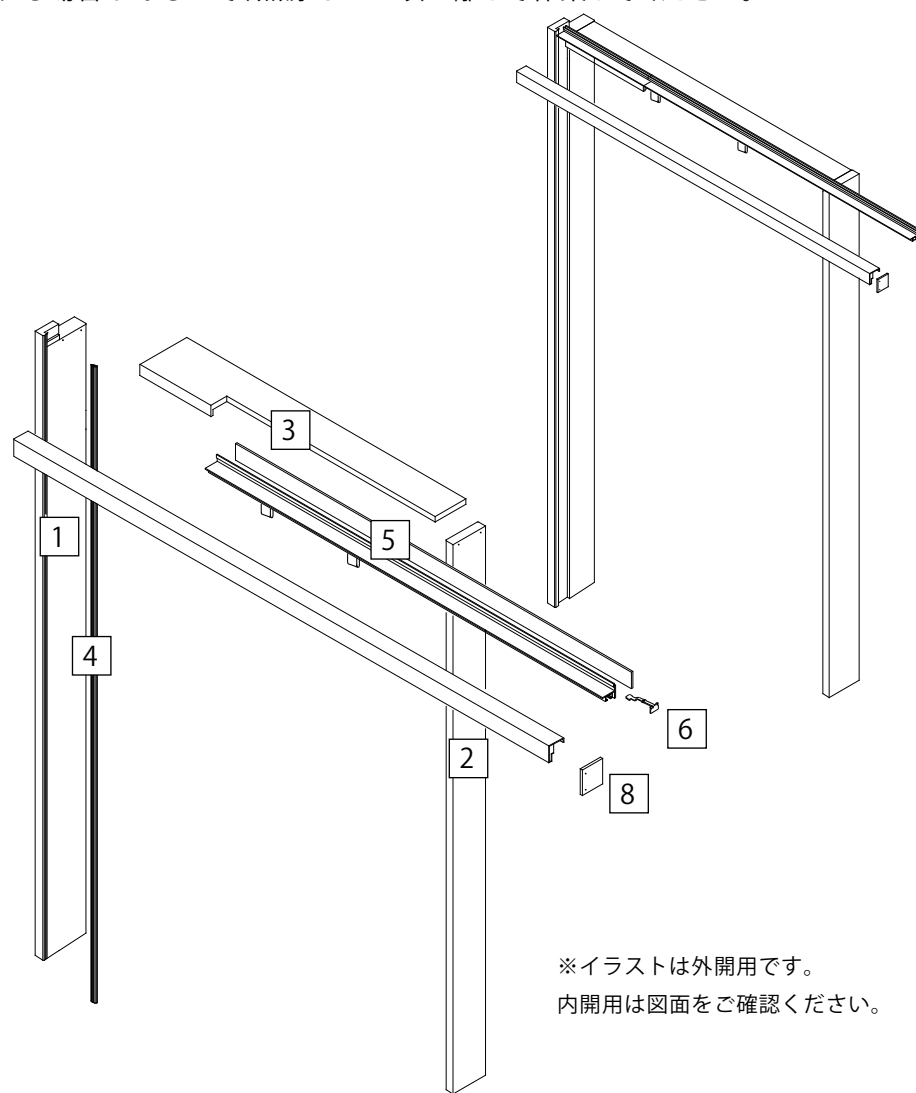
ハートフル オートクローザー（親子引アウトセセット縦枠付） ≪枠施工用≫

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。





⚠ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

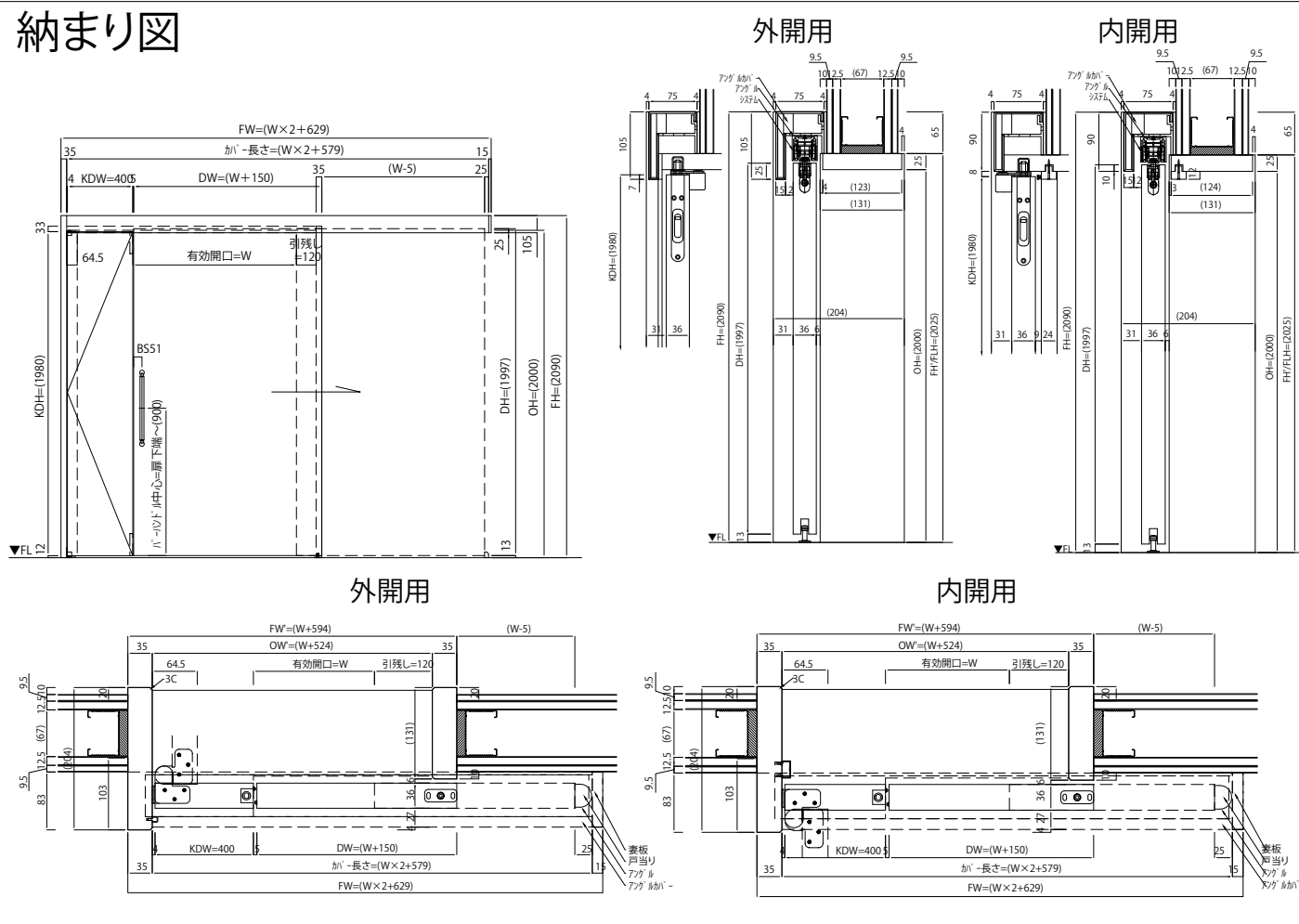
| 枠 梱 包 | | |
|-------|---|-----|
| 番号 | 縦枠 | 数量 |
| 1 |  | 1 |
| 2 |  | 1 |
| 3 |  | 1 |
| 4 | <div> <div>  フィラー定木 (外開用) </div> <div>  戸当り (内開用) </div> </div> | 各 1 |
| 5 | <div>  アンクル・レール </div> | 1 |
| 6 | <div>  キャッチ受け戸尻キャップ </div> | 1 |
| 7 | <div>  ハンガーカバー </div> | 1 |
| 8 | <div>  妻板 </div> | 1 |



※イラストは外開用です。
内開用は図面をご確認ください。

| 番号 | ① | ② | ③ | ④ |
|----|---|--|---|--|
| | 枠組・躯体取付けビス  皿木ねじ 4.2×62 | アンクル取付ビス  トラスタッピンねじ 4×50 | ハンガーカバー取付ビス  トラスタッピンねじ 3.5×16 | 妻板取付ビス  ※キャップ付 皿タッピンねじ 3×25 |
| 数量 | 22 | 9 | 8 | 2 |

納まり図



取付け手順

1. 枠の組立て 三方枠を組み立てる。
2. 枠の取付け 躯体へ取り付けえる。
3. アンクルの取付け アンクルを壁に取り付ける。
4. ハンガーカバーの取付け ※扉の吊込みまで紛失しないこと。

施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆全ての部品が取り付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取り付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタつきがないか確認してください。
- ◆扉の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

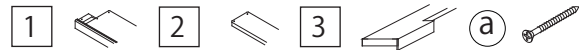
＜お手入れ方法＞

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

＜使用上のご注意＞

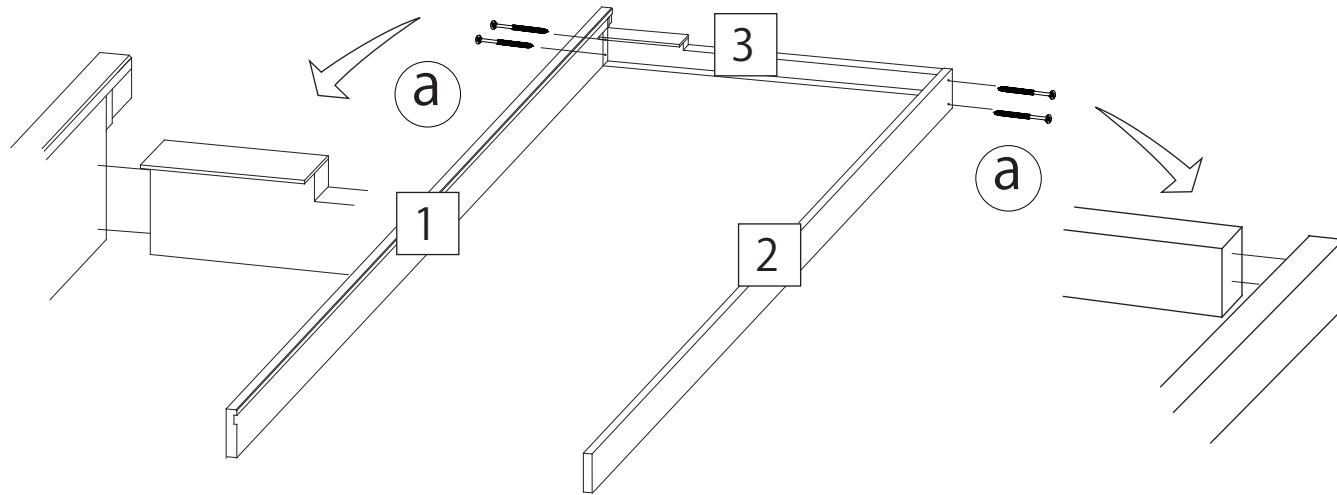
- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。（扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。）
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。

1. 枠の組立て

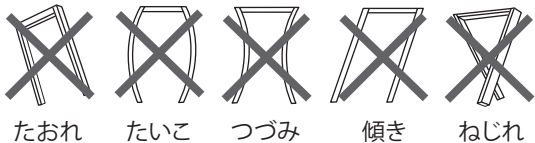
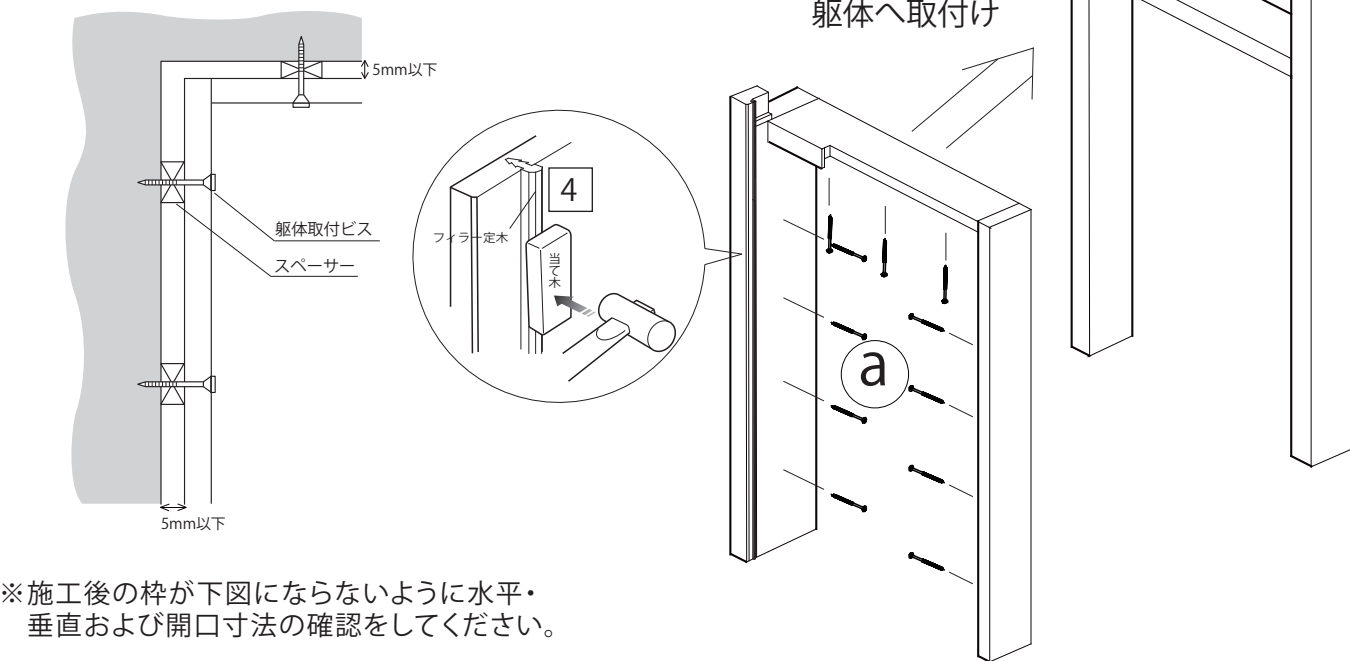


注意 垂直・水平を必ず確認し、ねじれ・傾き・変形などないよう施工してください。

三方枠の組立て

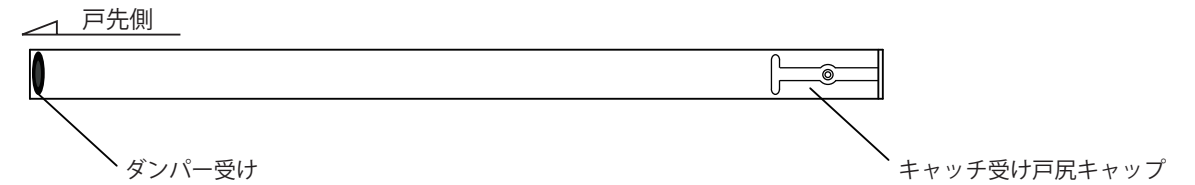


2. 枠の取付け

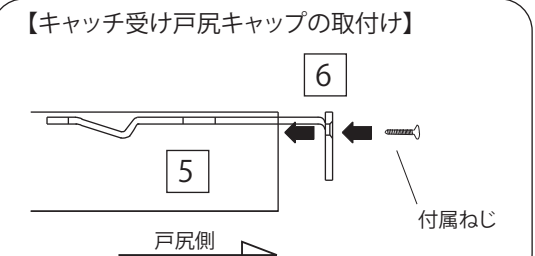


注意 本品は上吊式なので、扉の荷重で上枠が垂れ下がらないよう、しっかり固定してください。

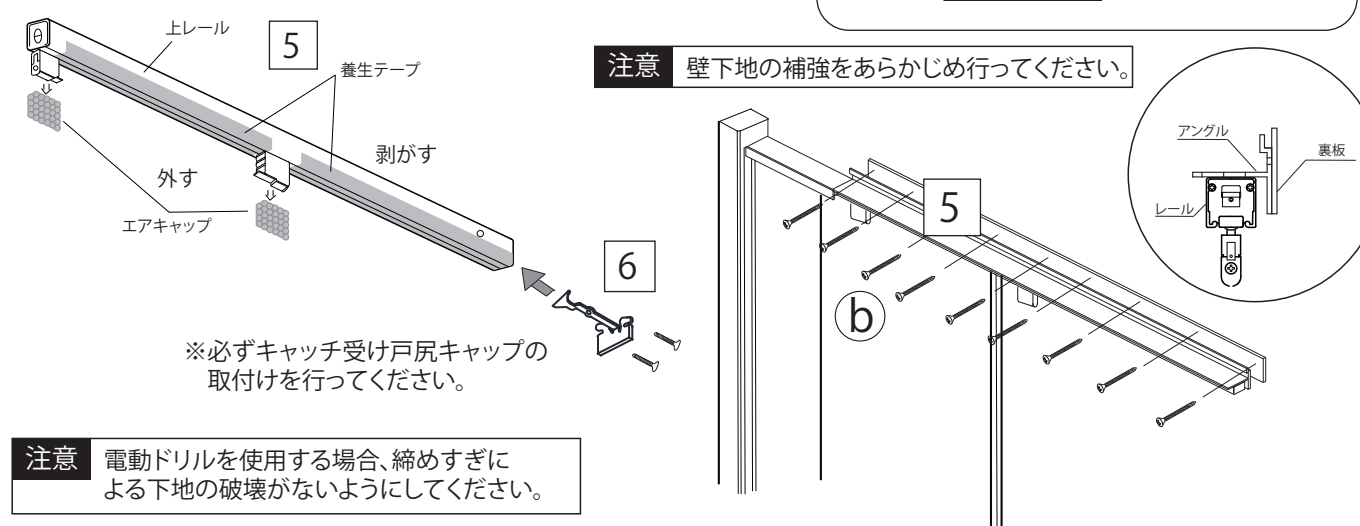
3. 上レールの取付け



注意 養生テープは扉吊込みの直前まで必要です。上レール取付後、砂塵・埃などを防止するため必ず再度養生テープを貼り付けてください。



注意 壁下地の補強をあらかじめ行ってください。



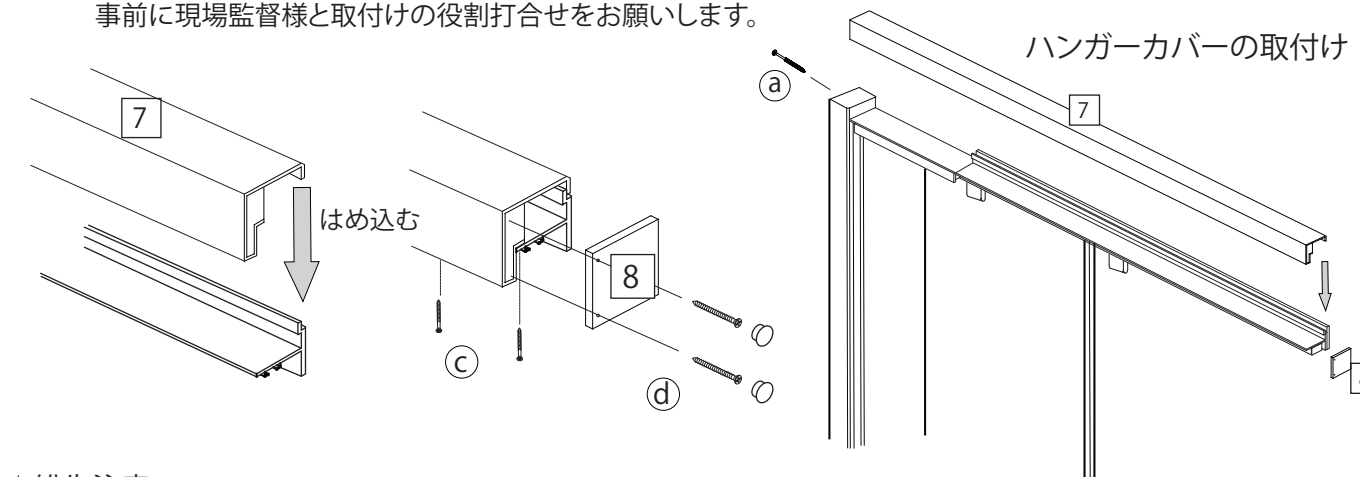
注意 電動ドリルを使用する場合、締めすぎによる下地の破壊がないようにしてください。

4. ハンガーカバーの取付け



注意 ハンガーカバー・妻板及び関連部品は、扉を吊り込んだ後に取り付けてください。扉の施工方法については扉施工用の説明書をご覧ください。

ハンガーカバーは最終工事となります。事前に現場監督様と取付けの役割打合せをお願いします。



★紛失注意

扉の吊り込みまで保管または仮取り付けをしてください。